

2018-2019  
RIテーマ



インスピレーションになるろ

創立/1954年(昭和29年)6月30日  
事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内  
TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

# TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

例会日/毎週火曜日  
会長/田中大成

例会場/武生商工会館  
幹事/三田村久光  
会報委員長/塩田憲康

## 第3120回 例会記録 平成31年3月12日(火)

本日出席会員25名

メークアップ(前々回) 3名

出席率(前々回補正) 78.85%

ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト カワイ(株) 専務取締役 河合洋典氏

ビジター 鯖江RC 田村康夫会員 吉田俊博会員

会員総数  
52名

### 会長挨拶 第65代会長 田中大成



先日ネットでニュースを見ましたら、18歳の少年が母親のつけた名前を改名したと書いてありました。名前は、王子様です。呼び名は「プリンス」ではなくて、そのままの「おうじさま」です。

山梨県に住む高校3年の赤池肇さん(18)が、母親に付けられた名前「王子様」から改名を申し立て、今日5日に甲府家裁が変更を許可したことが12日、分かりました。極めて個性的な「キラキラネーム」とも呼ばれる名について「本人が嫌なら変えることができる」と話し、これから親になる人々に「よく考えて」と訴えています。

元の名は「唯一無二の王子様のような存在」という母の思いが由来らしいです。「子どもの頃ならかわいいのかもしれないが、80歳になっても『王子様』とはいかない」と疑問だったみたいです。子供が生まれ、名前を決める際にはくれぐれも子供の人生に責任を持って名付けてほしいものです。

### プログラム

ゲスト卓話

「青年会議所の活動を通じて学んだこと」

カワイ(株) 専務取締役 河合洋典氏



カワイ株式会社の河合でございます。本日は貴重な機会をいただき誠にありがとうございます。本日は「青年会議所の活動を通じて学んだこと」というテーマで、諸先輩がいらっしゃる中

で僭越ですが、私が経験したことをお話しします。

私は2008年に武生JCに入会し、2018年の卒業まで武生JCに11年間在籍をしました。在籍中は幸運にも様々な役職を経験することができました。2015年に武生JC理

か」の時代となり取捨選択を迫られています。商売においても危機感を持ち、戦略的に先手を打っていかねば衰退していくこととなります。今後はJCで学んだことを仕事と地域貢献に活かしていきたいと思っております。ありがとうございました。

炉辺会合発表「次年度への期待」

【4班】日時：2月5日 18:00～ 場所：神崎家

責任者：河合敏一 発表者：橋本勝利

参加者：渡辺佳男、佐々木忠彦、木下仁史、森上節子

まず責任者より、ロータリーの事業に対する思いなど熱く語っていただき、その後はメンバーから、過去の事業や今後期待する事業についての意見等をいただきました。

昭和29年に武生ロータリーが発足して65年の長い歴史を刻んできていますが、その中で、少しずつ事業への考え方ややり方が時代の流れとともに変わってきているのかなと思います。しかし、65年たった今も、メンバーの交友関係を大切にしたい、またメンバー同士が切磋琢磨しながら世の中に貢献し、そして若い人を育てていくというロータリー本来の考え方は変わっていないと思います。その後、過去に行った事業のことについて語っていただきました。

- ・安養寺の開拓村に本部丸太小屋を建設した。
- ・花筐公園に桜の木を植樹した。
- ・ネパールに屋根の修復に行ったり、本を送ったりして、ネパールの温かい国民性にふれた。

しかし、今は、そのようにメンバーが体を使って、汗を流す事業がないように思う。単に、物を贈るのみの事業ではなく、若い人を中心に体を使って、汗を流して達成感があるような事業をすることが大切だと思います。市民を巻き込んだ奉仕作業なんかでもいいのではないかな。

また、ホームステイで留学生を預かっていたこともあり、その時は日本の文化を教えるなど、毎日毎日いろいろな楽しみがあった。また、日本に来てもらうだけでなく、こちらから留学生を送り出すことも必要だと思う。

また他には、家族を交えた奉仕活動の後に、バーベキューや地引網を楽しむ事業。また、日帰りで、地元の自然とふれあうハイキングなど、参加者にたくさんの若い人や家族が集まると、なお一層事業が盛り上がると思う。

そのほか、健康や働き方改革など、会員独自の考え方を示せる事業。

子供に対する交通安全教室の開催。中学生・高校生でも自転車の乗り方のマナーが悪いと思うことも多々ありますので、その年代を対象とした交通安全教室もロータリーの事業として必要。

学生の職場体験事業や学生と会話ができる事業などもいいのではとの意見も出ました。

最後に、各委員会がもっと個性のある事業をできるように、また事業のことについてメンバー全員で話し合える場、時間を区切らずに言い合いできる場も今後必要だと思います。そして、メンバー全員が参加でき、その年

本日(3月26日)の例会 会長エレクト 研修セミナー報告 三村昌之会長エレクト	4月2日→3月31日 移動例会 地区大会(奈良)	4月9日 第一例会行事 新入会員卓話 前田栄二会員	4月16日 花見例会 万葉庵 18:00～
--	--------------------------------	------------------------------------	-----------------------------

一番の思い出に残るような事業を、単年度で終わるのではなく継続事業として行えるよう、毎年ひとつずつでもいいから増やしていくことが大事だということでした。とまり、炉辺会合を終えました。

【5班】日時：2月5日 18:00～ 場所：大江戸別館

責任者：竹内紀昭 発表者：塩田憲康

参加者：谷尾榮一、田中大成、西野昌美、三田村久光、今村清孝

冒頭に、責任者の竹内さんから、田中会長自ら「次年度への期待」についての発言出来ないだろうとの計らいで、今年度の事業の取り組みについて詳しく話をさせていただきました。事業に関する理解を深めることが出来ました。テーマの「次年度への期待」については、皆さんの発言の後にベテランの谷尾さんが、アドバイスや補足をしていただく流れで進みました。

単にRCに在籍しているだけでなく、在籍する意味を全会員が考えるような機会を作ってほしい。

奉仕活動について、もう少し目立つような活動を行い地域の人々へのRCの存在をアピールも兼ねるべきではないだろうか？

例会を時間通り進行するのも大事だが、講師の話などの場合、依頼しておいて途中で話を切るようなことになるので、時間の猶予があってもよいのでは？

自分が汗をかいていないためか、少し物足りなさを感じる。汗をかくような事業を行ってほしい。

本来は各会員が独自の職業奉仕をするべきですが、既に行っている職業奉仕をモデルにしたり、他の会員とコラボして行う職業奉仕があっても良いと思います。そのため、職業奉仕の内容のプレゼンや、内容が開示される仕組みを作っていただきたい。職業奉仕を通じて、賛同する企業が入会するような効果も期待できると思います。

その後の食事中も、ベテランの方々からRC活動について話を聞かせていただき、楽しく時間を過ごすことが出来ました。

ニコニコ箱 …… 22,000円 累計 1,220,000円

- ・河合さん卓話よろしくお願ひします。【田中大成】【三村昌之】【三田村久光】【上野 巖】
- ・河合洋典君、卓話ご苦労様。【石川満夫】
- ・私も88歳、さあ自動車運転いかがすべきや。【渡辺佳男】
- ・河合君、本日の卓話ありがとうございます。【鎌谷忠雄】
- ・永らく御無沙汰しました。元気になりました。【内藤義介】
- ・なんとなく。【河合敏一】
- ・次女卒業祝、河合さんよろしくお願ひします。【塩田憲康】
- ・ちょっと。【小林慶治】
- ・今日もたくさんのニコニコありがとうございます。【今村清孝】

### 例会変更情報/福井県内ビジター受付(3月27日～4月9日)

3月28日 敦賀西RC	12:00～12:30	プラザ萬象2階ロータリー事務局
3月29日 福井西RC	12:00～12:30	バードグリーンホテル
4月 2日 福井南RC	12:00～12:30	織協ビル正面玄関
4月 3日 福井北RC	12:00～12:30	ザ・グランユアーズフクイ正面玄関
4月 4日 福井水仙RC	18:00～18:30	福井パレスホテル
4月 9日 福井南RC	12:00～12:30	織協ビル正面玄関

\*変更の無い各クラブの定例会については、ロータリーのホームページ等にてご確認ください。